

# 便利で魅力ある図書館づくりをサポート

## —情報提供図書館からスキル開発サポート図書館に—

笠間 和喜 / 楊 綺玲

iJapan 株式会社

弊社 iJapan 株式会社のサービス及びソリューションについてご紹介いたします。

### ○ ジャーナル購読分析ツール



は、お客さまの COUNTER 準拠の利用統計と出版社のジャーナル別の価格表を照らし合わせ、費用対効果を測定するツールです。利用統計というエビデンスに基づく、次年度以降のジャーナルの購読シミュレーションを行うことができます。お客さまのジャーナルへのアクセスを課金論文及び OA での代替可能な論文へのアクセスや ILL の費用も考慮されているため、より効率よく戦略的な購読形態を実現するための判断材料として活用いただけます。

### ○ リモートアクセス・サービス



は、コンテンツの集中管理と必要な部局に必要なサービスを選んで提供することをコンセプトとした、リモートアクセス・サービスです。URL の書き換えの伴わないプロキシ技術により、安定したコンテンツへのアクセスを実現しました。ユーザはリモートでアクセスしていることを意識することなく、リモートアクセスを提供するサービスです。さらにユーザには Mobile App や Google 検索でのコンテンツのナビゲーションとともにユーザに利便性を提供します。同時に管理者にはユーザのジャーナルレベルの利用統計を提供します。

### ○ 3D モデル、AR 及びアニメーションを活用した双方向の解剖学学習プラットフォーム



は、Web ブラウザ、モバイル・デバイスを通じて、7カ国語でアクセス可能な、解剖学で最も細微にわたる正確なコンテンツを提供しています。人体モデルは著作権を有しており、人体のモデルを活用して、解剖学、生理学及び病理学情報を提供しています。個人毎のアカウントの作成により、フラッシュカードやマイライブライ等を活用して、人体のメカニズム及び解剖学の理解を促進します。

### ○ 周術期処置のガイドライン



はアメリカにある周術期看護学会で、手術室での様々な処置や事前準備について、35項目に渡るガイドラインを提供しております。このオンラインのエビデンスに基づくガイドラインは、Print 版と異なり、購読期間中にガイドラインが自動的にアップデートし、文章で理解するだけでなく、AORN 発行の eBooks や画像や動画や FAQ などとともに、より素早くガイドラインを理解できるよう設計されたデータベースです。